



東北大学

2010年3月1日

報道機関 各位

東北大学大学院生命科学研究科

【東北大学生態適応グローバル COE<sup>\*1</sup>】

「環境機関コンソーシアム<sup>\*2</sup>」交流会・講演会のご案内

環境機関コンソーシアムに参加している企業・団体と関連分野の博士課程の大学院生とのあいだの交流を目的として、「環境機関コンソーシアム」交流会・講演会を下記のとおり開催します。生物多様性条約 COP10 の開催によっていま注目を浴びている、生物多様性の保全に先進的に取り組んでいる企業・団体（約 10 社・団体）の活動紹介のほか、生物多様性・保全・生態系マネジメントに関係するさまざまな分野において最先端の研究を行っている博士課程の大学院生（36 名）による研究紹介もあります。環境問題に取り組んでいる企業・団体と次世代を担う大学院生が交流するこの機会を広く一般の方々にご紹介いただきたく、ご案内させていただきます。

記

日程：3月5日（金） 13：30-16：45

13:30-14:30 講演1 「ラムサール条約水田決議：たんぼのいきもの宣言」岩渕成紀さん

14:30-15:30 講演2 「ソーシャル・クリエイティブの可能性」上田壮一さん

15:30-16:45 博士課程の大学院生による研究発表

会場：東北大学大学院生命科学研究科プロジェクト研究棟 1F（仙台市青葉区片平2丁目1-1）

地図は下記の URL をご参照ください（生命科学研究科プロジェクト研究棟は建物番号 32 と 35 の間になります）。

[http://www.bureau.tohoku.ac.jp/koho/pub/gaiyou/gaiyou2009/pdf/gaiyo2009p65\\_katahira.pdf](http://www.bureau.tohoku.ac.jp/koho/pub/gaiyou/gaiyou2009/pdf/gaiyo2009p65_katahira.pdf)

主催：東北大学 生態適応グローバル COE・環境機関コンソーシアム

## 講演者プロフィール：

岩渕成紀さん

NPO 法人「たんぼ」理事長

1956年宮城県生まれ。80年宮城教育大学教育学部卒業。仙台市内の中小学校教諭を経て、90年兵庫教育大学生物学科修士課程修了。その後、仙台市科学館学芸員、宮城教育大学客員教官などを経て2002年より宮城県立田尻高校教諭。2006年退職して、NPO法人たんぼを立ち上げ、住まいを仙台から田尻に移す。冬の水田に水を張り、ガンカモ類の冬のねぐらやエサ場、コウノトリやトキの生息地の復元を目的とした「ふゆみずたんぼ（冬期湛水水田）」の実践的研究や、インターネットを活用したたんぼの生きもの調査、こどもたちの興味をひきだす多様な環境教育を実践している。

上田壮一さん

Think the Earth プロジェクト プロデューサー

1965年、兵庫県生まれ。東京大学工学部機械工学科卒、同大学院修士課程修了。96年、(株)電通を退社、映像やインターネット・プロジェクトのプランナー/ディレクターに。インターネットワールドエキスポ'96 日本テーマ館「センソリウム」にディレクターとして、映画「地球交響曲第三番」に助監督として参加。97年、宇宙からの視点でリアルタイムの地球を映し出すプロダクト「アースウォッチ」を企画したことがきっかけで、2000年に(株)スペースポートを設立。2001年には水野誠一氏、坂本龍一氏らとともにコミュニケーションを通じて社会問題や環境問題への関心喚起を行う非営利団体「Think the Earth プロジェクト」をスタートさせた。以後プロデューサー/ディレクターとして、地球時計 wn-1 や、携帯アプリケーション「live earth」、写真集『百年の愚行』、ビジュアルブック『1秒の世界』『世界を変えるお金の使い方』『いきものがたり』（ダイヤモンド社刊）などを手がけている。そのほか、カナダ西海岸から野生のシャチのライブ中継を行う「オルカライブ」、著名人の日替わり日記サイト「先見日記」、愛・地球博の政府出展事業「サイバー日本館」の特別企画「どこでもニッポンカン」など、インターネット・プロジェクトの企画・制作も多数行っている。

※1 COE : center of excellence (卓越した研究拠点)。国際競争力のある世界最高水準の研究教育拠点を形成し、研究水準の向上と世界をリードする創造的な人材育成を図るため、文部科学省が2002(平成14)年度より推進しているプログラム。現在、東北大学大学院生命科学研究科では生態適応GCOEを含め、4件が採択されている。

※2 環境機関コンソーシアム：研究成果を社会に還元するために、研究機関・企業・NGO・自治体などの国際的な連携を目的とした、グローバルCOEの事業のひとつ。2009年2月の設立以来、これまでに国際シンポジウム、環境技術現場の見学会、企業と研究者との交流会を開催している。

(お問い合わせ・取材等のお申し込み先)

〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

東北大学大学院生命科学研究科 生態適応GCOE

担当： 特任教授 竹本 徳子

電話番号：022-795-3637

Email：[eco-gcoe@biology.tohoku.ac.jp](mailto:eco-gcoe@biology.tohoku.ac.jp)